国際交流センターだより vol.17

Beverley J Hunt教授 (King's College London) の 「招聘教授」任命授与式が行われました。(8月8日)

本学の招聘教授であり、血栓止血学の権威として有名なビバリー・ハント教授が、本学を訪問され、学長より招聘教授の任命書を授与されました。

ハント教授と嶋医学部長は、国際血栓止血学会の委員会活動を通じて長年交流を深めており、今回の本学訪問につながりました。 ハント教授は、血栓止血領域の様々な疾患治療の国際的な臨床研究を精力的に進めておられます。さらに、医学教育にも深い関心があり、今後は本学の5・6年生の海外臨床実習の派遣や、King's College London (KCL) からの学生の受け入れを含む相互の学生交流プログラムについて、教育開発センターを中心に協議を進めていく予定です。



前列右がハント教授



Prince of Songkla University (タイ) での招待講演 (8月29日)

生化学の中村修平教授が、本学の協定校であるプリンスオブソンクラー大学(PSU) にて開催された、「The 3rd Annual Health Research International Conference 2024 Health Research and Innovation for Future & Mankind (AHR-iCON 2024)」

にて、"Autophagy: a key regulator of lysosomal homeostasis and aging" と題した講演をされました。本学と PSU とは2024 年1月に協定を締結し、中村教授をkeynote speaker として招待したいという先方からの依頼を受け、今回の講演が実現しました。



中村教授





禁定の 揺る

PSU 医学部部長と

スペインからのドクターを受け入れました〈WONCA交換留学プログラム〉(2024.7.1~7.31)

総合医療学 医員 佐和 明裕

私が日本の受け入れ窓口を担当している、WONCA (世界家庭医機構)の若手医師向け交換留学プログラムを通じて、スペインから家庭医療専攻医の Arantxa López Saldaña 先生を1か月間、総合診療科で受け入れました。当科での研修に加え、宇陀市立病院 総合診療科と大福診療所にて、病院総合診療と家庭医療の各現場を見学していただきました。また、吉本教授から日本の総合診療の現状に関する講義を受けていただきました。

本留学生受け入れに 際してお力添えをい ただきました宇陀市 立病院 西尾健治先 生、大福診療所 朝倉 健太郎先生にこの場 をお借りして感謝申 し上げます。



佐和先生と

Arantxa López Saldaña

(Institut Catala de la Salut 〈カタルーニャ保健研究所〉・スペイン)

As part of a recent exchange program, I had the opportunity to come from Catalonia to the Department of General Medicine at Nara Medical University Hospital. During my stay, I gained valuable insights into the approach to General



吉本教授と

Practice in Japan, including patient care, domiciliary care, kampo medicine and ultrasonography techniques. The program was an enriching experience, allowing me to deepen my understanding of global healthcare practices while fostering connections with Japanese medical professionals. The kindness and hospitality of the team made my stay very enjoyable. This experience allowed me to learn not only about medicine but also about cultural differences in healthcare, making it truly -unforgettable.







ご本人

第11回英語で学ぶ医学・看護学セミナー(医学科3年生対象)を開催しました(9月26日)

未来基礎医学 准教授 森 英一朗

第11回 英語で学ぶ医学・看護学セミナーは、台湾・中央研究院 基因體研究センター・教授の Yun-Ru (Ruby) Chen 先生にご講演いただきました。タンパク質の基礎的な研究から、認知症などの神経変性疾患の病態理解と治療薬開発につなげる研究への発展の経緯を、キャリアのプロセスと重ねる形でお話を伺うことができました。この度の交流をきっかけとして、海外リサクラなどを通じた交流へと発展させたいと思います。



Genomics Research Center, Academia Sinica (中央研究院 基因體研究センター・台湾) 教授 **Chen, Yun-Ru (Ruby)** (ルビー・チェン)

I was truly delighted to be invited by Prof. Eiichiro Mori to give a talk in Nara Medical University on Sep. 26. It was quite impressive to see ~100 medical students gathering in the classroom. I presented my research on "Pathogenic mechanism and therapeutic potential for misfolded TDP-43 and dipeptide repeats in the neurodegenerative diseases"



and also shared my career path. My research motivation came from my grandmother, who had dementia since I was in high school. I focused on protein aggregation problems in Alzheimer's disease (AD) and amyotrophic lateral sclerosis (ALS). TDP-43 and dipeptide repeats (DPRs) found in frontotemporal dementia (FTD) and ALS are the two aggregation-probe proteins that I recently focusing on. After understanding their aggregation and toxicity mechanism, we developed therapeutic TDP-43 oligomerspecific antibody and also small compounds against Arginine-rich DPR in FTD/ALS. Together, I cherish this opportunity and the great interaction with the students. Thank you.

学生の声



医学科3年 伊藤 晴加

国外の女性研究者で、英語圏以外の研究施設で主に研究していらっしゃる方のご講演に初めて参加させていただきました。専門用語の多い研究の話を英語で卒なくこなされていて、将来国内で働くとしても英語は必須になると強く感じるとともに、自分の英語での表現力を見直す良い機会となりました。



2024年4月~9月に本学附属病院にて実習を行った留学生を紹介します



Cornelia Greb (ハノーファー医科大学・ドイツ) 整形外科 5/20 ~ 7/14



Niklas Bösing (ケルン大学・ドイツ) 放射線・核医学科、放射線治療科 7/15 ~ 9/8



Dr. David Vogelauer (オーストリア) 泌尿器科 8/5 ~ 8/30



Moritz Krüger (ハイデルベルク大学・ドイツ) 生化学 6/3 ~ 10/27



Jannik Böcker (ウィーン医科大学・オーストリア) 心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科 8/5 ~ 9/29



David Bühnemann (シャリテ大学・ドイツ) 耳鼻咽喉・頭頸部外科 8/8 ~ 9/8

整形外科受入れドクター

Huan-Ju Lee (台湾·4/1~4/30)

Yu-Huan Hsueh (台湾・4/30 ~ 5/2)

David Gutierrez (スペイン・7/1 ~ 7/31)

Sharat Agarwal (インド・8/12~8/30)

Parthiban Sivasamy (マレーシア・8/19 ~ 11/30)